



2015.6.20

テレビ朝日系列「朝だ！生です旅サラダ」にて、
JA岡山西「シャインマスカット（晴王）」が紹介されました。



◎ 大粒・種なし・皮ごと食べられる、晴れの国・岡山の王様マスカット

旅情報や各地のお店、特産物を紹介する朝の長寿番組「朝だ！生です旅サラダ」にて、岡山県産の「シャインマスカット（晴王）」をご紹介いただきました。ずっしりと重い房にごろごろと生る大粒のマスカットは、噛んだ瞬間に皮がパリッと音を立てて弾け果汁がじゅわーっとあふれ出す、なんとも贅沢な食感。糖度は17度以上、皮までみずみずしい、まさにマスカットの王様です。

ご購入はこちら

<http://www.ja-town.com/shop/g/g6202-15/>


◎ 日本ではもちろん、海外でも人気の高いマスカット



降水量が少ない岡山県は「晴れの国」と呼ばれるほどの地。この地で育つ王様のようなマスカットを称して「晴王（はれおう）」と名付けられました。ひと噛みでじゅわーっと弾け出す果汁の感動はもちろん、縁起のいいネーミングも相まって海外でも高い評価を得ています。実は「晴王」が誕生したのは2006年と、比較的新しい品種です。JA岡山西の“ぶどう部会”では、今なお指導・検討会を重ね、農家が持ち寄った「晴王」を観察・試食しながらみんなで美味しさを追求し続けています。

JAグループでは、全国各地の野菜や果物の海外輸出も積極的にサポート。仲買人と農家の間に入り、価格を交渉することで各エリアの農産物の市場価値を高め、さらにブランド化までをサポートしています。こういった努力を重ねることで流通販路を広げ、農家の方々が安心して農産物の栽培に専念していけるような環境をつくっています。

◎ フルーツ王国・岡山には大人気のぶどうがいっぱい

岡山県では他にもたくさんのぶどうを生産しています。今回紹介された「晴王」の他にも、みなさんになじみ深いさわやかな甘みの「マスカット・オブ・アレキサンドリア」やプリプリと巨大な粒が印象的な「瀬戸ジャイアンツ」、そしてマスカットと巨峰の交配種である黒色の「ニュービーオーネ」は、甘みが強くコクがあるのが特長。それぞれに異なる味を食べ比べてみるのも旬のぶどうの楽しみ方です。

